

平成 27 年 11 月

プレスリリース

広重 二つの東海道五拾三次 保永堂版×丸清版



保永堂版より「日本橋 朝之景」



丸清版より「沼津」

公益財団法人日動美術財団 笠間日動美術館
茨城県笠間市笠間 978-4
Tel 0296(72)2160 Fax0296(72)5655

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、来春、笠間日動美術館では、名所絵の金字塔として親しまれ続けている歌川広重の《東海道五拾三次》を版の異なる保永堂版と丸清版の 2 種類でご紹介いたします。つきましては、ご取材・ご紹介などのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■開催趣旨

歌川広重（1797－1858）は、天保 3（1832）年の夏、京都御所へ御料馬を献上する八朔御馬進献の行事を記録する内命を幕府から受けたため、江戸から京都へ上ったといわれています。

この旅中のスケッチをもとにして描いた《東海道五拾三次之内》は、翌年の天保 4（1833）年に、はじめ保永堂と遷鶴堂から共同出版され、のちには保永堂からの単独出版となり、天保 5（1834）年、53 ケ所の宿場町に日本橋と京都を加えた大判錦絵全 55 図が完結しました。

《東海道五拾三次之内》が好評を博したことにより、名所絵師としての確固たる地位を築いた広重は、生涯にわたって 20 種以上もの東海道シリーズを残します。画題が隷書体で書かれていることから「隷書版東海道」とも呼ばれる丸清版の東海道五拾三次もそのうちのひとつで、保永堂版が世に出てから 15 年の時を経た嘉永 2（1849）年、丸屋清次郎の寿鶴堂から出版されました。

本展では、保永堂版と丸清版、二つの東海道五拾三次を同時に展示し、日本橋から掛川までを前期、袋井から京都までを後期として、2 回にわけてご紹介します。保永堂版の序文に「まのあたりそこに行たらむこちにさせられて」とあるように、日本橋から京都まで実際に旅行したように感じさせる東海道五拾三次を 2 つの構図でお楽しみください。

■展覧会概要

展覧会名	広重 二つの東海道五拾三次 保永堂版×丸清版
会 期	2016年1月2日(土)～3月27日(日)
会 場	笠間日動美術館 企画展示館(茨城県笠間市笠間978-4)
開館時間	午前9時30分より午後5時(入館受付は午後4時30分まで)
休 館 日	毎週月曜日(但し月曜祝日の場合は開館、翌日休館)
入 館 料	・大人1000円、65歳以上800円、大学・高校生700円 中学・小学生無料、 ・春風萬里荘(北大路魯山人旧居)との共通券:大人1,400円 65歳以上1,100円、大学・高校生900円、中学・小学生無料 ・割引:20名以上の団体は200円割引 障害者手帳をお持ちの方、その同伴者1名は各半額割引 前期(1月2日～2月14日)半券のご提示で後期(2月16日～3月27日)のご入館は200円割引
主 催	公益財団法人 日動美術財団 笠間日動美術館
協 力	日本美術商事株式会社
後援予定	茨城県/茨城県教育委員会/笠間市/笠間市教育委員会 NHK水戸放送局/茨城放送/茨城新聞社/朝日新聞社水戸総局 産経新聞水戸支局/東京新聞水戸支局/毎日新聞社水戸支局 読売新聞水戸支局/東日本旅客鉄道株式会社水戸支社

■会期中のイベント

- 関連企画 写真公募展2016 【道】
(展示期間:2016年1月2日(土)～3月27日(日))
【道】をテーマにした写真の公募展です。募集期間は12月6日(土)まで。詳しくは応募要項をご覧ください。
- 学芸員によるギャラリートーク
1月30日(土)、3月5日(土)
各日14:00～(30分程度)
- 「私が選ぶこの1点」2016年1月2日～3月27日(※当選発送は4月1日までに完了します)
- 水彩・パステル基礎講座
1月16日(土)「石と造花」
2月20日(土)「布と三つのリング」
3月19日(土)「路面の破れたポスター」
各日10:00～15:00(1時間の昼休憩を挟む)定員:30名(要予約)

- 1日画家体験「ポール・ゴーギャン」
1月9日(土)/3月12日(土) 同内容
各日10:00~15:00(1時間の昼休憩を挟む)
定員:30名(要予約)
- 「笠間の陶雛-桃宴-」2016年1月26日(火)~3月3日(木) 会場:春風萬里荘

■交通案内

- [JR利用] ・常磐線友部駅より『かさま観光周遊バス』(9:50/10:50/11:50 発)で約15分(片道100円)または市内循環バスで約15分。「日動美術館入口」下車徒歩2分
・水戸線笠間駅より徒歩約20分(日動美術館・春風萬里荘共、但し方向は逆)
『かさま観光周遊バス』またはレンタサイクルの利用が便利です。
- [自動車利用] ・常磐道友部JCT経由、北関東道友部ICより国道355号線経由約6km
・東北道栃木都賀JCT経由、北関東道笠間西ICより国道50号線経由約8km
- [高速バス利用] ・秋葉原駅前より『関東やきものライナー』(8:20 発)で約2時間。「笠間稲荷神社入口」下車徒歩約10分(片道1500円 往復割引あり)

■担当

森 智志/亀山浩一

〒309-1611 茨城県笠間市笠間978-4 笠間日動美術館

電話:0296-72-2160/ Fax:0296-72-5655/ Mail m-museum@nichido-museum.or.jp

以上